退職勧奨・パワハラ
・降格など
なんでも組合に
相談ください

かいな

全日本金属情報機器
労 働 組 合（ＪＭＩＵ）
日本アイビーエム支部
東京都港区赤坂２丁目２０の６
川瀬ビル５Ｆ　〒107-0052
TEL.：03-3583-9037
FAX.：03-5562-0853

定価 月 500円

秋闘要求を会社に提出
安全衛生・健康を重視せよ等

組合は、10月24日に秋闘の要求を決定し、10月27日に団体交渉を開き、会社（日本ＩＢＭ）に提出しました。

組合員が属するレノボ、ＩＰＳＪについても同様に提出しています。今回、新たな要求について概略紹介します。

会社からの回答は、11月中旬の予定です。詳しくは、組合ウエブサイトをご覧ください。

会社に対する要求のうち 今回追加した新しい要求（抜粋）

◆会社方針に関する要求
- 日本ＩＢＭの会社規模の計画、ＩＯＴ化の方針について社員へ情報開示すること。

◆人事制度およびゼロ昇給是正に関する要求
- 能力が認定された場合６カ月以内に昇進できる制度にせよ。
- 利益を確保しているのであれば、全員に昇給を行なうこと。
- PBCの目標設定にない項目をあげて不当評価はしないこと。
- 上場企業に役員報酬の開示を義務付ける方針の発表を受けて、ＩBMでも執行役員も含めて開示を行なうこと。

◆リストラ・人減らし「合理化」に反対する要求
- 今後、一切のリソースアクションプログラムの実施は行なわないこと。

◆労働時間管理に関する要求
- 金曜日の18:00以降の残業禁止との社長レターは、実態として禁止し、そのための対策を立てること。

◆健康に関する要求
- 社会にコミットしているコーポレートポリシー127の方針どおり、従業員の安全衛生・健康を重視せよ。
- 心の病に適切に対応していないライン専門職に対する会社の対処実績を提示すること。

2009年　秋闘・年末一時金要求

1 .会社方針の開示に関する要求
2 .人事制度およびゼロ昇給是正に関する要求
3 .冬季一時金に関する要求
4 .リストラ・人減らし「合理化」に反対する要求
5 .労働時間短縮に関する要求
6 .労働時間管理に関する要求
7 .裁量勤務制度に関する要求
8 .労働条件の改善に関する要求
9 .福利厚生に関する要求
10.健康に関する要求
11.定年延長に関する要求
12.東京高裁判決の履行に関する要求

★詳細については、組合ウエブサイトを参照ください。

JMIU統一要求

９月18日に会社に対して以下の要求をしています。会社回答は、10月15日にありました。内容については、組合ウエブサイトをご覧ください。

◆退職金制度改定に関する要求
◆Sabbatical Leave（長期有給休職制度）に関する要求
◆Business Prospecting Groupの職場に関する要求
◆安全衛生に関する要求

米ＩＢＭ上席副社長起訴 金の亡者の幹部たち

幹部社員の恐るべき事実

「2009/10/19 14:02 米連邦検事は、Intel、Google、IBMなどハイテク業界の有名企業を巻き込んだインサイダー取引に関与したとして、著名なヘッジファンドマネージャーのRajRajaratnam容疑者など6人を証券取引法違反で起訴した。

多数の報道によると、ヘッジファンドGalleon Groupの創設者であるRajaratnam容疑者は米国時間10月16日にニューヨークで逮捕され、米連邦捜査局（FBI）がGalleon Groupの取引パターンを捜査した結果、同容疑者は13件の不正証券取引および共同謀議で起訴されたという。

・・・・　・・・・　・・・・　・・・・　・・・・　・・・・　・・・・

別の起訴状では、もう1つのヘッジファンドであるNew Castle PartnersのDanielle Chies容疑者とMark Kurland容疑者がIBM幹部のRobertMoffa容疑者とともに起訴されている。Moffa容疑者は、IBM Systems and Technology Groupのシニアバイスプレジデント兼グループエグゼクティブを務めていた。

・・・・　・・・・　・・・・　・・・・　・・・・　・・・・

Moffa容疑者も、AMDの製造部門分離に関する詳細情報を提供したと言われている。AMDとIBMは技術の共有に関して広範な提携関係を結んでおり、製造部門の分離にはIBMの承認が必要だったためだ。Moffa容疑者はさらに、IBMとSun Microsystemsの発表前の決算報告に関連する情報をトレーダーに提供したとされている。IBMは2009年初めにSunの買収を検討していた。」

＊　文：Tom Krazit（CNET News）　翻訳校正：吉武稔夫、高森郁哉　以上、原文より引用

一般社員のインテグリティ

一般のＩＢM社員はインテグリティを遵守し、良き社会人として慎ましく生活しているにも関わらず、一握りの金の亡者のＩＢM上席幹部の為に社会的な信用を失うことは憤懣やるかたない。そして、このような幹部による不祥事が発生するたびに全ＩＢM社員に対しインテグリティ教育が実施されるが、社会的な規範を重んじるＩＢM社員にとっては非常に迷惑な話である。インテグリティ教育が必要なのは、利益第一主義で拝金主義者が多い幹部社員だけで十分では無いだろうか？これらの人たちに対し無駄かも知れないが、徹底的に法令順守の教育を実施すべきである。今回の事件に対し会社から何の発表も無いが、うやむやにして終わらせるなら、また、同様な事件が起こることが危惧される。Samuel J. Palmisano会長はMoffa容疑者に対する任命責任・監督責任があり、再発防止のためにも、事件について対策も含めて説明すべきである。尚、今回の事件に対し社内の変化は、事件が報道された翌日のW3のSamuel J. Palmisano会長のエグゼクティブ・コーナーから上席副社長のRobert Moffat氏が削除されていたのみでした。

この記事のコメント「うんざり」

この記事には以下のようなコメントがつけられています。

Employees are fed up with the executives of the company who seem to not care about the plight of the working people.
働いている人たちの苦境を気にしないように思われる会社の重役たちにうんざりさせられるって

a profit of fm ore than $12.7m illion
1270万ドルも、儲けているのです。
それも、例のSUNの買収の件、AMDの企業情報を流して、ボロ儲けしていたようです。

会社はPLM事業部のダッソーシステムというフランスの会社への売却を発表しました。日本ＩＢMのPLM事業には100数十名が在籍しているようですが、すでに人事凍結、移籍/転籍の話がすすんでいるようです。

ハンマー

テレビではエコ商品のCMが目白押しだ。企業は次々に新商品を発売し、消費者はこぞって購入している。高度経済成長期には利益のみ追求した企業で、多くの環境問題が発生した▼企業の意識が変わったのか。インテグリティ、CSR、環境という言葉を使い、実は社会的責任を果たしている「フリ」をしているのはないだろうか▼会社は、利益至上主義のため人を物として扱っている。そんな折、米幹部がインサイダー取引で逮捕された。これが目先の利益しか追求しない経営陣の姿かもしれない。新自由主義の終焉かもしれない。従業員は真の社会的責任を果たす企業に再生してほしいと望んでいる。（O）

★本紙掲載記事の無断掲載・複写を禁じます。